

京都の三月は大変多くの鳥が見られる季節です。鴨川ではユリカモメ（都鳥）や各種のサギやカモたちが見られますね。カワウもいます。ウは魚とりが大変うまいので夏には宇治川や嵐山で鵜飼<sup>うかい</sup>が催されますね。見たことはありますか？黒い鳥です。

小川の上に枝が伸びているような場所では、コバルトブルーの背中とオレンジ色のおながが美しい小鳥、カワセミが魚を狙う姿が見られます。

田畑では、ケリやホオジロ、モズ、トビ、カラスなどが見られるし、丘や山ではコゲラという小さなキツツキがコンコン枝をたたく姿やメジロ、シジュウカラなども見られます。

昔は海辺の断崖<sup>だんがい</sup>に巣をかけたイソヒヨドリも最近よく見かけます。都会では高いビルの通気口などに巣をつくるようです。半分青いような姿です。

セキレイの仲間はキセキレイやセグロセキレイなど何種類も見られます。おしりをふりふりエサを探す姿はかわいいものです。

また、上空ではトビがエサをねらいます。人間でも、うつかりしていると買ったばかりのハンバーガーを持っていかれたりします。気を付けてね。

でも、本来トビは野ネズミなどをとらえて食べる鳥。タカやワシやフクロウと同じ猛禽類（もうきんるい）です。

これらの鳥の中には春には京都からいなくなるものもいます。渡り鳥ですね。どの子か調べてみては？

音読サイン↓

① 何の話ですか？

② 都鳥の本名はなんですか？

③ 猛禽類の意味を調べて書きましょう。

④ 鴨川でハンバーガーを取っていくのはなんという鳥ですか？

⑤ ウを使って行われる夏のイベントはなんですか？

⑥ イソヒヨドリにとって高いビルの通気口は海辺の何のかわりですか？

⑦ 季節によって移動する鳥を何と言いますか？

⑧ あっているものに○をつけましょう。

( ) 京都には青い鳥もいる。

( ) 野ネズミはトビを食べる。

( ) コゲラはキツツキの仲間である。

( ) カワセミは、セミの仲間でこん虫である。

⑨ 上の文の感想を五行にまとめましょう。

できえは？

